



NOBORIBETSU

春の訪れを告げる「えびカゴ漁」が3月1日に開禁されました。いま登別・白老・虎杖浜の三単協共同荷捌所では、登別漁港に水揚げされる「えび」が威勢よい掛け声とともに競り落とされています。

広報
のぼりべつ

'91. **4.1**
No 486

■人口/56,705 ■世帯/19,736 (前月比=人口 +3・世帯 +14) 平成3年2月末現在

平成三年度

市政執行方針の概要

はじめに

平成三年第一回定例会にあたりまして、新年度に臨む市政の基本方針を申し上げ、皆さんの御理解と御協力を頂きたいと存じます。

世界の情勢は、東欧の民主化やドイツの統一、そして全欧安全保障会議のバリ憲章採択によって、東西の冷戦対立が終結し、対話と協調をもとにした新しい国際秩序

の形成へと向っております。こうした流れのなかで、イラクのクウェート侵略によって湾岸戦争がほつ発したことは誠に不幸なことでありました。

幸い、国連をはじめ各国の早期解決への努力により、四十三日で終結することができましたが、今後は、戦後処理が各国の協力によって円滑に進められるとともに、この地域の恒久的な平和維持の体制が早期に構築されることを心から望んでやみません。同時にいま

や経済大国となった我が国は、国民の意志を結集して積極的に世界平和のために貢献しなければならぬと考えます。

私は、激しく揺れ動く世界情勢の中で、我が国の果たすべき役割や、特に我が国が迎えるようとしていく本格的な長寿社会の到来を意識し、本市の現状を踏まえ、より豊かな活力とふれあいのあるまちづくりを、積極的に取り組んでまいりたいと思えます。

今日、国際化への急速な進展に伴い、あらゆる分野で国際化が進んでおります。このような状況に対応するためには、地域レベルにおいても、海外の異なる文化や歴史、生活習慣に触れ、豊かな国際感覚を身につけた人材の育成を図ることが必要です。

このため、市政に携わる職員、海外視察研修を実施するとともに、市民や子供達にも海外を訪問し、ホームステイや各種の交流によって、外国の実際の生活や文化を体験できるような図ってまいります。また、本市を訪れる外国人との交流の機会を拡げます。

次に、他の国に例のない急テンポで迎えることになる長寿社会への対応については、単に老人や中高年の老後の問題にとどまらず、青少年や婦人をも含めた各世代にまたがる問題であり、地域社会のあり方にもかかわるものです。

高齢者が住みなれた地で子供と共に老後を送ることは、充実した生活を送るうえで理想的でありますが、現実には核家族が進行しており、また、同居する場合でも二世帯が住む住宅の確保や、お互いの人権を尊重しあって共に暮らすための意識改革など、さまざまな問題を抱えております。また、増加する寝たきり、痴ほうなどの高齢者の介護についても、介護する人自体が高齢化し、その負担軽減を要するなど、市民一人ひとりが福祉の担い手であると同時に受け手でもあるという認識に立った相互扶助の地域社会づくりをしなければなりません。

豊かな活力と ふれあいのまちづくり

平成三年度 市政執行方針

三月五日開会された平成三年第一回定例市議会で、上野市長は、平成三年度の市政運営の基本方針と施策の概要を発表しました。

その中で、市長は、我が国が迎えようとしている本格的な長寿社会の到来に対し、本市の現状を踏まえ、より豊かな活力とふれあいのあるまちづくりに積極的に取り組んで行くとの決意を表明しました。

本号では、市政執行方針の概要についてお知らせします。



このため、介護を實踐できるボランティア組織や相互扶助活動の育成と、行政や医療サービスとの連携さらにそのシステム化など高齢化対策の実施体制の整備について、長期展望に立ち、じっくり取り組む必要があります。

まもなく策定される「高齢化対策指針」や「障害者のまちづくり

財政の健全化

企業誘致などで税源のかん養



高齢化、国際化、高度情報化の進展に伴い行政需要は多様化し、かつ、質的にも大きく変化しています。これらに的確に対応していくためには、財政の健全化が緊急の課題です。このため一層行政の簡素・効率化を図り、企業誘致や地場産業の振興による税源かん養と受益者負担の適正化による収入の安定確保を図ることを基本とします。

行政の簡素・効率化

公共施設の見直しなど行政の簡素・効率化



社会経済の変化に対応した適切な行政を行うためには、不断に行政の役割を見直し、簡素・効率化を図っていくことが必要です。公共施設の整備については、財政状況に照らし、今後整備方針を策定し、整備充実に取り組みます。また、行政事務の効率的な推進と行政サービスの向上を図るため行政情報システムを目指します。

対話ですすめるまちづくり

市政懇談会などの対話行政



市民の皆さんに正しい情報を提供し、これを共有することで市政への関心を高めて頂くことが必要です。このため、情報メディアの活用を図るとともに広報活動の充実にも努めます。また、引き続き市政懇談会や市長室フリートーク、いきいき人とまち推進会議をはじめ各種団体との対話をすすめます。

平成三年度の主要施策

一、「たくましい産業」の育成

活力のある豊かなまちづくりを進めるためには、多彩な地場産業が、地域の特性を生かしながら、常に新しい技術や商品、サービスを積極的に取り入れるなど、活発な事業展開を行って、地域経済を活性化させることが必要です。

「登別マリナーパーク」は、さらに施設の充実に努めるとともに、第二期計画の具体化について検討を

進めてまいります。「登別伊達時代村」については、これまで基礎工事を終え、融雪をまわって建物の組立てに着手し、平成四年四月のオープンを予定しております。また、計画を中断しておりました新登別プラザが計画を変更して中国風山岳庭園を建設することとし、年内オープンを目途に事業に着手しておりますので、市としては、これらの計画が円滑に進められ、予定の時期にオープン出来るよう協力してまいります。

このほか、魅力ある観光地づくりを、まちづくりの一環として進めるうえでの指針として、「観光振興基本計画」の策定に取り組んでまいりましたが、近く成案を得ますので、その方向にそって事業の

展開が進められるよう図るとともに、観光ガイドの養成、ホスピタリティの向上などに努めてまいります。

なお、「鬼サミット・登別」は、個性豊かなまちづくりを進めるうえで大きな効果を生み出すイベントであり、一層その内容の充実を図り継続することといたします。

農水産業については、当海域の特性に即した栽培漁業の振興を図るため、沿岸漁場について、深淺測量や底質調査を実施いたします。

商業については、商店街近代化推進協議会の活動や商店会のイベントを支援し、魅力ある商店街づくりをすすめてまいります。また、幌別地区商店街整備の手法を選択

するための調査に取り組んでまいります。また、経営安定対策としては、新たに中小企業相談事業に対する助成を行うとともに、「中小企業特別融資資金」の活用を図ってまいります。

勤労者の福利厚生対策については、「勤労者特別融資資金」の融資対象に教育資金を新設し、その活用を図ることといたします。労働福祉センターは、老朽化が進んでおりますので、本年度改修を行うことといたします。

企業誘致は、産業構造の複合化と安定した雇用場の確保を図る上で極めて重要でありますので、地域の实情に即した企業誘致に取り組んでまいります。また、既に誘致した企業が着実

に事業展開出来るよう支援するとともに、関連するすそ野が広がるよう努めてまいります。

二、「健康で心ふれあうまちづくり」について

今後目指すべき地域社会の姿は、お年寄りも若者も、心身に障害のある人も健康者も、誰もがそれぞれのライフスタイルにおいて、心の豊かさを求めながら、ふれあい、助けあいの心を持って、ゆとりと生きがいのある生活を営むことができる地域社会であります。

地域コミュニティの場として、これまで公民館をはじめ老人憩の家や婦人研修の家などが活用されておりますが、これらの施設には、

老朽化したり、利用上、手狭になつてきているものもあり、また、近年進展した住居地域など、現有施設の利用が困難な地域もあります。しかし、市の財政の現状において、既存の施設についてこれを更新し、さらに不足分を新たに建設することは困難でありますので、他の公共施設と併せ、今後の整備の方針について検討してまいりました。近くこれをお示しし市民各位の御理解を得て固める所存ですが、当面、利用施設の不十分な若草・新生地区を対象に、複数の町内会が共用する中規模のコミュニティセンターを建設いたします。

また、今後ますます多様化し、増大する福祉ニーズに対して、きめ細かな対応を行うためには、第一に、ノーマライゼーション意識の高揚とボランティア活動への参加啓もう、第二に、今後必要と考えられるガイドヘルパーや在宅介護サービス、デイサービス、ショートステイ、給食サービス等々具体的な福祉ニーズの把握、第三に、地域医療や民間福祉団体との連携によるサービス提供システムを構築する必要がありますが、いずれも一朝一夕にできるものではなく、長期の取り組みが必要と考えます。このため、福祉活動の拠点となる「地域福祉総合センター」の建設に向けて調査、設計を行うとともに、福祉サービスの中核的役割を担うこととなる家庭奉仕員につ

て平成三年度から計画的に増員をしております。また、高齢者や障害者の社会参加の促進、ふれあいとぬくもりのある地域福祉体制を築くため、新たに国の指定を受けて「高齢者の生きがいと健康づくりモデル事業」を行うとともに、社会福祉協議会が行う「ふれあい交流事業」に対し支援してまいります。疾病予防の対策として、平成二年度まで国の補助を受けて実施しておりましたヘルスパイオニアタウン事業を単独事業として継続します。また、地域文化をはぐくむため、文化協会の活動の助長と姉妹都市や外国との文化交流を進めるとともに自主文化事業により、優れた芸術を鑑賞する機会を提供します。

三、「快適でうるおいのあるまちづくり」

整備を進めてまいりました川上公園新設事業につきましては、平成三年度から野球場の整備をすすめることとしております。また、登別東町に運動広場を整備し、自然とのふれあいを大切にしながら体力の増進を図るため、幌別川河川敷サイクリングロードの建設に着手するとともに鷺別岬遊歩道整備のための調査を行います。土地利用計画については、平成三年度において都市計画区域の見直しのなかで有効な土地利用が図られるよう取り組んでまいります。また、今後、若山地区の土地利用のあり方について検討するため調査を行ってまいります。公営住宅の整備については、引き続き緑ヶ丘団地の建替えを行うほか、三年ごとの見直しに基づいて公営住宅料の改訂を行い、料金の引き上げ分については、これを公営住宅の修繕費に充て、計画的に改善を図ってまいります。上水道については、桜木町五・六丁目配水管の布設を行い、さらに人口急増地区の安定的な給水の確保を図るため配水池の新設に係る調査に着手いたします。長期的視点に立った「ごみ処理基本計画」の策定事務を進めてまいりましたが、平成三年度よりこの計画に基づき、生ごみ堆肥化容器購入事業やごみ再資源化推進事業に取り組んでまいります。消防体制の拡充については、引き続き消防職員の増員を行うとともに消防車、救急車の更新やカルルス地区へのポンプ積載車の配置を行うほか、携帯無線の不感地帯を解消するため高性能の無線機を導入いたします。また、交通安全上危険な箇所の解消について富岸西路線踏切改良の調査と第二上鷺別橋人道橋設置のための調査に着手することといたします。

わたしの一言

平成三年度のスタートにあたり、新年度予算・事業あるいはまちづくりへの期待などについて、「わたしの一言」を寄せていただきました。



浜田 一夫さん
〈鷺別町 平話の会 会員〉

ともに生きるまち

総合福祉センターの建設計画があるのですが、是非、多くの団体、市民の意見を聴いてもらいたいですね。企画段階から皆さんで知恵を出し合って、単に身障者だけの施設でなく、みんなが使えるふれあいのあるセンターになればと思っております。ノーマライゼーションという言葉は分りづらいんですけど、みんなで共に生きるまちになれば最高ですね。



永田 政治さん
〈新川町 町内会 役員〉

下水道の普及に期待します

昨年10月、下水道が使えるようになりましたね。早速私もトイレを水洗化し、下水道を利用させてもらっています。快適さはもちろんですが、汚水、排水が川に流れこみませんので、環境保護には最適です。一日も早く全市のに普及することを期待しています。



竹内 芳郎さん
〈登別温泉町 会社員〉

もてなす心の観光地……

マリノパークや登別伊達時代村の建設で観光地としての広がりができてきたように思います。でも、いくら施設が立派でも「もてなす」心がなければ観光地としては失格です。ホスピタリティを大切に、コミュニケーション豊かな観光地づくりを期待します。

教育行政執行方針

学校教育にあっては、生涯学習を基盤としての人間形成をめざし、学ぶ意欲と創造的な知性・豊かな心とたくましい身体をもつ児童・生徒の育成に努め、社会教育にあっては、市民が自己と社会の向上をめざし、自発的、自主的学習活動を培うための総合的な生涯学習の体系化をめざし、一層、学校・家庭・地域の教育機能が最大限に発揮されるよう教育行政を推進し、市民の期待に応えてまいります。

教育行政の重点事項について申し上げます。

まず、学校教育の振興について申し上げます。

教育課程については、学校教育の基底をなすものであり、新学習指導要領が小学校にあっては、明

年度から実施されます。そのための教育課程を適切かつ創意に富んだ編成を行うことが大切であり、本年度新教育課程を編成いたします。

また、中学校にあっては、平成五年度からコンピュータ学習が情報基礎教育として導入されますので、そのシステムの研究を進めてまいります。

教職員の資質向上については、引き続き教育研究会への助成を行うとともに、今年度新たに研究指定校を六校増やし、助成を行い一層の資質の向上に努めてまいります。

生徒指導については、家庭・地域との連携を大切にしながら児童生徒の健全な成長を援助するよう努め、本年度も引き続き生徒指導担当教員の枠外配置を受け、一層の実効を挙げてまいります。

学校教育施設の整備については、幌別小学校の改築について、本年度は地質調査並びに実施設計を行い、明年度以後の改築に向けての準備をすすめます。また、新たに二か年の継続事業として登別中学校の大規模改造に着手いたします。さらに、学校を地域コミュニテ

ィを通じた学習の場として開放することとし、幌別西小学校の二教室を和室に改造し、世代間交流を通じた学習を進める試みとして、オアシスルームの整備をいたします。なお、今夏、本市において第二十二回北海道中学校バドミントン大会が開催されますのでその事業を援助してまいります。

次に社会教育の振興について申し上げます。

社会教育は、市民がひとしく学習の機会を得て、生涯学習社会を豊かに生き抜くための適応能力や社会参加への意欲を促すことが求められ、そのための援助を積極的に進めることが必要であります。

そのため、学・社の連携をはかり、世代間交流事業を促進することによって、高齢者の豊かな経験や能力を生かしながら、青少年の勤労生産学習や体験学習等を展開し、健全育成に努めてまいります。

近年、地球規模で環境問題への対応が急がれております。登別市におきましても、日常の身近な生活環境で解決すべきことが多くあり、自然の環境に感謝し保護する実践活動を通して、次代へ継承していく責務があります。そのため、昨年度、事業を行ってまいりました「環境保護実践講座」を「ふるさと学習推進事業」に包含し、広い視野から住みよいまちづくりをめざした取り組みに発展させてまいります。



魅力ある商店街づくりを…

市民のための商店街づくりを——ということで、いま、店主が集まりワーキンググループを作って検討しています。行政の方も参加し、共同作業といった面もあります。ハード面ばかりでなく商店個々のソフト面の努力も必要ですし、計画だおれにならないよう、頑張りたいと思っています。



大橋 幸人さん
〈中央町 商店経営〉

リサイクル運動、全市的なひろがりが見たいですね

いま、ゴミの問題がクローズアップされていますね。私たちも会でアルミ缶や牛乳パックなどの回収に取り組んでいます。どうしてもボランティアだけでは限界があります。行政との連携で全市的な取り組みが必要でしょう。美しいまちになってもらいたいですね。



垣内 登紀子さん
〈緑町 消費者協会役員〉

いきいきしたまちに……

日曜日、商店なんか閉まっていて寂しいですね。マリノパークが出来ましたが、まだ、若者が楽しむ場所が少ないような気がします。もっと活力のある、いきいきしたまちになってもらいたいですね。



和泉 早苗さん
〈幌別町 会社員〉

コミュニティ活動の拠点に

若草・新生地区は急速に市街地化した地域なので、今まで、公共施設が少ないと感じていました。今度、コミュニティセンターが建設されるそうで、喜んでます。隣接した町内会と協力して有効に活用し、ふれあいのある地域づくりに協力したいですね。



井上 輝雄さん
〈若草町 町内会役員〉

3月5日から開会された平成3年第1回登別市議会定例会で、平成3年度予算が可決、成立しました。

平成3年度予算は、一般会計が156億7,400万円、特別会計・水道事業会計を含めた総額は264億9,730万円となり、平成2年度当初予算と比べると4.5%増の積極型予算。

内容は「たくましい産業の育成」、「健康で心ふれあうまちづくり」、「快適でうるおいのあるまちづくり」を重点に編成されており、今後1年間のまちづくりに向けて4月からスタートします。

平成3年度 登別市各会計予算総括表

会計区分	平成3年度予算額	平成2年度予算額	比較増減	伸率
一般会計	15,674,000	14,478,000	1,196,000	8.3
特別会計				
国民健康保険	3,390,000	3,376,400	13,600	0.4
観光事業	125,900	117,100	8,800	7.5
学校給食事業	385,400	394,700	△ 9,300	△ 2.4
公共下水道事業	1,518,500	1,929,500	△ 411,000	△ 21.3
老人保健	4,241,600	3,964,700	276,900	7.0
富岸土地区画整理事業	198,000	222,000	△ 24,000	△ 10.8
水道事業会計	963,900	866,800	97,100	11.2
総計	26,497,300	25,349,200	1,148,100	4.5

平成3年度 一般会計予算〈歳入〉

款	平成3年度予算額	平成2年度予算額	比較増減	伸率
市税	4,455,122	4,190,480	264,642	6.3
地方譲与税	344,800	326,600	18,200	5.6
利子割交付金	149,000	80,350	68,650	85.4
ゴルフ場利用税交付金	30,500	26,464	4,036	15.3
自動車取得税交付金	113,000	98,350	14,650	14.9
国有提供施設等所在 市町村助成交付金	597	597	0	—
地方交付税	3,608,000	3,358,000	250,000	7.4
交通安全対策特別交付金	12,000	6,000	6,000	100.0
分担金及び負担金	56,940	59,843	△ 2,903	△ 4.9
使用料及び手数料	638,483	602,055	36,428	6.1
国庫支出金	2,162,739	2,106,599	56,140	2.7
道支出金	638,192	478,006	160,186	33.5
財産収入	36,998	58,640	△ 21,642	△ 36.9
寄附金	30	40	△ 10	△ 25.0
繰入金	1,258,669	1,111,793	146,876	13.2
繰越金	90,000	90,000	0	—
諸収入	1,037,730	1,043,533	△ 5,803	△ 0.6
市債	1,041,200	840,650	200,550	23.9
歳入合計	15,674,000	14,478,000	1,196,000	8.3

〈歳出〉

款	平成3年度予算額	平成2年度予算額	比較増減	伸率
議会費	172,822	163,149	9,673	5.9
総務費	1,124,390	1,018,843	105,547	10.4
民生費	3,615,727	3,368,219	247,508	7.3
衛生費	320,088	411,860	△ 91,772	△ 22.3
労働費	334,915	318,876	16,039	5.0
農林水産業費	104,574	84,082	20,492	24.4
商工費	496,464	455,449	41,015	9.0
土木費	2,531,639	2,126,065	405,574	19.1
消防費	116,710	138,225	△ 21,515	△ 15.6
教育費	864,941	829,208	35,733	4.3
災害復旧費	5,000	0	5,000	皆増
公債費	1,739,226	1,649,455	89,771	5.4
給与費	4,227,504	3,894,569	332,935	8.5
予備費	20,000	20,000	0	0.0
歳出合計	15,674,000	14,478,000	1,196,000	8.3

ふれあいのまちづくりに向けて 新年度予算スタート 平成二年度事業のあらまし

福祉・環境整備

●地域コミュニティセンター建設
事業（二億三千二百二十四万八千円）

新興住宅地の若草地区に鉄骨平屋建て五百五十平方メートルの中規模コミュニティセンターを建設します。百九十平方メートルの多目的ホールのほか中・小の会議室、老人室、婦

の確立と今後の街づくりに合わせた中心商業地としての近代化を推進するための調査を実施します。調査区域四十軒。

●若山地区土地区画整理事業調査
（千八百七十七万円）

終了した富岸土地区画整理事業に続き、隣接する若山地区の土地区画整理事業化に向けて調査を実施します。（面積五十軒）

●文化振興事業（一千万円）
各種コンサートや市内小学校合同芸術祭などを開催し、文化振興を推進します。

●日の出野球場整備事業（七百万円）

日の出球場にバックスクリーン、外野フェンス、ベンチ、バックネット、水道施設を設置します。

●災害復旧費（五百万円）
温泉七号線道路災害復旧のためコンクリート擁壁工事を行います。

●観光案内板新設事業（五百万円）

設置します。その他、森林浴コース、りんどう公園の整備として木橋、ベンチの設置等を行います。

●観光案内板新設事業（五百万円）
登録温泉の玄関口であるJR登別駅前（西口）に観光案内板、地域案内図、名所案内図を設置します。またJR幌別駅前（西口）に幌別地区の案内図を設置します。

●観光案内板新設事業（五百万円）

設置します。その他、森林浴コース、りんどう公園の整備として木橋、ベンチの設置等を行います。

林・水産

●小規模登山事業（六百万円）

設置します。その他、森林浴コース、りんどう公園の整備として木橋、ベンチの設置等を行います。

人室、調理室、研修室、トイレなどを配置します。

●地域福祉総合センター建設設計調査 (千五百万円)

高齢化時代に向かい多様化し増大する福祉ニーズに対して福祉活動の拠点となる「地域福祉総合センター」の建設に向けて調査、設計を行います。

●ごみ減量化推進事業 (百四十万円)

二年度策定のゴミ処理基本計画に基づきゴミリサイクル推進事業を行います。(ゴミ容器購入等)

●高齢者の生きがいと健康づくり推進モデル事業 (六百二十八万三千円)

高齢者の社会活動について地域住民への啓発、福祉教育副読本の作成、健康増進活動などを行います。

●幌別地区商店街近代化推進事業 (千四百十二万円)

幌別地区の近代化を推進するため、商店街の景観形成や交通体系

十万円)

同公園の主要施設と野球場の建設に着手すると、野球場ステージを設けます。

●幌別川サイクリングロード新設事業 (三百万円)

幌別川の堤防敷地を活用したサイクリングロードの建設に着手します。三年度は延長六百五十メートル、二・五メートルの工事を行います。

●公営住宅(緑ヶ丘団地)建替事業 (二億五千五百五十万円)

平成二年度に着手した五階建一棟二十戸が完成するほか、三年度には四階建一棟(十六戸)の建設に着手します。いずれも二階部分を老人世帯向けとしスロープを設置するなどの配慮がなされています。

●公共下水道事業 (十億三千三百十四万円)

昨年十月に一部供用開始した公共下水道の幹線管渠等(五千三百十メートル)の布設や終末処理場の一期分の完了工事を行います。

教育・文化

●幌別小学校校舎改築実施設計等委託料 (三千六百五十万円)

二年度に設計コンペを行った幌別小学校校舎の改築に向け実施設計、地質調査に入ります。

●登別中学校校舎改築事業 (九千二百八十六万八千円)

登別中学校校舎の窓枠をアルミサッシに改修する他、屋根の張り替、外壁塗装、給排水、トイレの改修を実施します。

●市道路線改良舗装事業 (五億七千二百五十万円)

市内幹線道路網の整備は、まちづくりを推進する基盤です。西通り(富士町)の改良、円山通り(登別東町)の改良を行うほか、富浦札内路線、カルルス路線、中登別十号線、千歳二十号線の舗装改良を行います。また、道々上登別室蘭線柏木通り排水路移設を行います。

●市道舗装排水整備事業 (四億六千万円)

市民要望の多い道路の舗装や排水整備を行います。三年度は幹線排水路四本のほか、市道舗装・排水整備を百十九本行います。

●河川改修事業 (六千四百万円)

平成二年度に続き西富岸川、ヤンケシ川の河川改修を行います。

●交通安全施設整備事業 (七百二十万円)

交通安全対策として美園町の美園三十六号線歩道舗装事業に六百二十万円、道路反射鏡設置(十基)に百万円の事業費を組んでいます。

●消防用車両購入 (二千六百六十一万二千円)

水槽付消防ポンプ自動車の購入及びカルルス町に配置している小型動力ポンプを更新します。

●救急車購入 (一千五万五千円)

本署配置の救急自動車を更新します。

●消防施設整備事業 (千二百十五万円)

二年度に続き幌別町の幌別神社の下留工事、これに係る植栽等をします。

●沿岸漁業構造改善事業補助金 (二千二百九十七万五千円)

ほつき稚貝移殖放流事業補助金として四百万円、えぞばか稚貝移殖放流事業補助金として百二十万円、富浦町沖合三ヶ所、水深三十メートル四十メートルのところに八百三十基のたこ産卵礁を投入する地域沿岸漁業構造改善事業へ八百七十七万五千円の補助をします。

●沿岸漁業生産増大特別対策事業補助金 (二千七百五十万円)

海底地形、砂層厚、底質などの調査事業に補助を行います。

●札内営農用水施設整備事業 (九百万円)

カルルス町、上登別町、来馬町の三か所で水量調査を行う他、営農用配水池の防水工事を行います。

●地域振興事業(鬼サミット登別)補助金 (八百万円)

昨年八月に初めて開催された全国規模のイベント「鬼サミット・登別」の継続に八百万円を補助。鬼情報の収集、文化講演会等を通して観光振興、地域振興を図ります。

●登別温泉地域総合整備事業 (二千八百七十二万円)

三年度は、大湯沼法面保護のための植栽、お湯の広場整備として水路工事、芝張り、ベンチ三基を

●いきいき人とまち推進事業 (二千百万円)

地域活性化事業への補助や国内先進地研修事業、まちづくりシンポジウム等の地域活動事業を行います。

●市政広報経費 (一千七百六十七万七千円)

市民の皆さんに正しい情報を提供し、市政への理解を深めていただくため広報紙の充実と広報用ビデオの製作に取り組みます。

●雇用対策救援事業 (三千二百七十五万円)

通常就労、冬期雇用対策事業を行います。

●中小企業相談事業補助金 (百五十万円)

市内商工業者の金融、経営、労働、税務さらに商店街近代化のための細かい相談業務を行い、経営の安全発展を図るため、中小企業相談所が行う事業に対して補助します。

観光

●地域振興事業(鬼サミット登別)補助金 (八百万円)

昨年八月に初めて開催された全国規模のイベント「鬼サミット・登別」の継続に八百万円を補助。鬼情報の収集、文化講演会等を通して観光振興、地域振興を図ります。

●登別温泉地域総合整備事業 (二千八百七十二万円)

三年度は、大湯沼法面保護のための植栽、お湯の広場整備として水路工事、芝張り、ベンチ三基を

公営住宅緑ヶ丘団地



若山浄化センター



登別の観光とは…

「登別市観光フォーラム」が2月23日(土)に市民会館で開催され、約120名の市民が活発な意見を交換しました。

フォーラムは、新観光振興基本計画策定にあたり、これまで行われてきた市民アンケートや地区別観光懇談会での意見を参考に、まとめた素案をもとに、登別市の観光のあり方について話し合いました。

市はこれらの意見を参考に計画原案をまとめ、観光開発審議会へ諮問したうえで計画を策定します。



スクランブル



生き生き生涯学習20選

市は生涯学習活動の一層の充実と振興を図るため、2月26日(火)に特に活発な活動を行っている20団体へ「生き生き生涯学習20選」認定式を行いました。

選ばれたのは自主サークル活動10団体、地域活動6団体、学校教育活動2団体、団体活動2団体で、積極的な実践活動を認められ認定されました。

また、各団体を詳しく紹介した小冊子「生き生き生涯学習20選」も完成し、希望団体に配布しています。

わだしい



夢と自然の北海道 支える道税

第5回全道中学生の税をテーマにしたポスターコンクールで、西陵中の栗林晃子さんが優秀賞に輝き、胆振支庁の寺井孝司税務部長から3月14日(木)に賞の伝達が行われました。

コンクールには、道内94校から2223点の応募があり、最高賞の優秀賞には緑の大地を白馬が駆け「夢と自然の北海道 支える道税」と訴えた栗林さんはじめ5名が選ばれました。

入賞者の作品は、平成3年度の道税のパンフレット等で道民に道税への理解を訴えます。

ドレミファソ

バズル

キャーッ!!

2月28日(日)、主婦らの人形劇サークル「おはなしポケット」の皆さんが上演する人形劇が幌別東保育所で披露されました。

この日の人形劇は、のぞみ園と東保育所の児童の触れ合い交流会に合わせ、「子供たちに見てほしい」というサークルの皆さんの申し出で実現しました。

人形劇「三枚のお札」は、お田さんたちが操る人形の動きと効果音の巧みさに、お化け登場シーンでは思わず「キャーッ」と子供たちの中から悲鳴にも似た歓声が飛んでいました。



こんなところ あんなところ

私の好きな場所

其の十 札内開拓の木

樹齢二百五十年余と推定される
ミズナラの巨木。
明治二十二年、札内地区に入植
した四国の人々はこの木を魔除け
や家内安全の御神
木として敬ってき
ました。
札内町の日本工
学院の斜め向かい
にそびえるこの巨
木は長い風雪に耐
え、どっしりと大
地に根をおろして
います。



昭和五十年六月に「札内記念保
護樹木」として北海道から保護樹
木に指定されました。



市民登場

友達の輪

坂本 知代子 さん

(61歳) 美園町在住

産まれてから五十年間室蘭に住
んでまして、山腹のこの家も登別
側を背にして室蘭を向いて建つて
ますでしよ、風はどうしても室蘭
から吹くんですよね、生活の風も
文化の風も。登別市に悪いと思っ
ながらつい何事も室蘭の方角で考
え、行動してしまいます。境界線
に住む者の宿命かもしれません。
ええ、障害者のための布の本づ
くりのボランティアも室蘭の友人
に誘われて、足かけ三年、かな。
いいえ、人のためじゃありません。
楽しいんです。きれいな布を見つ
けるとこれで何を作ろうかなって
考えるのも楽しいし実際に作るの
はもっと楽しいの。主人もね、家
の前の坂道の雪ハネなんか健康の
ためだって雪が降るのを楽しみに

してやっています。子供たちも独立
して自分のためだけに時間を使っ
てもかまわない年になりましたか
ら、自分が楽しんでしていること
が結果ほかの人を喜ばすことにな
るなら、これ以上嬉しいことはな
いと思つてやっています。
え？若く見えますか？ありがと
うございます。六、七年ヨガをや
っています。でもちっともやせなくて
主人も庭作りが好きで手の回ら
ないお友達の所まで出張したりと
かね、まあフツのオジサンオバ
サンが残りの人生を仲良く有意義
に過ごしたいと思つてただけです。
ええ、うちは好き連れですから
仲良いんですよ、ホント。

リポーター 坂本 優穂

次の施設は、第2・第4土曜日も業務を行います。

福祉施設	社会教育施設
<ul style="list-style-type: none"> ■ 保育所 ■ 恵寿園 ■ 児童館 ■ 老人福祉センター ■ 鉄南ふれあいセンター ■ すずかけ作業所 ■ ひまわり園 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 図書館 ■ 市民会館 ■ 郷土資料館 ■ 公民館
	スポーツ施設
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 総合体育館 ■ 市民プール ■ 青少年会館
衛生施設	その他の施設
<ul style="list-style-type: none"> ■ 火葬場 ■ 清掃関係施設 (ゴミ収集・し尿処理場など) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 消防 ■ オロフレ荘 ■ 婦人センター ■ 浄水場 ■ 労働福祉センター ■ 亀田記念公園
学校教育施設	
<ul style="list-style-type: none"> ■ 小学校 ■ 中学校 ■ 幼稚園 	

土曜閉庁

今月から市役所は

第二・第四土曜日が

休みとなります

市役所本庁・各支所は、四月か
ら毎月第二・第四土曜日が休みと
なります。(本庁についてはいま
までどおり宿日直者による埋火葬
許可書の発行、死亡届、婚姻届の
受理を行います)。

ただし、次の表の各施設は、い
ままでどおり第二・第四土曜も業
務を行います。
※詳しくは、ご利用になられる施
設までお問い合わせください。

放置自転車を撤去します

幌別・登別駅前自転車置場

市が設置している幌別・登別駅前の自転車置場に、長期間放置されている自転車が、通行の障害となり、自転車置場を利用されている方の妨げになるほか、駅前の美観を損う原因ともなっています。四月七日から次の内容で処理をします。

▼自転車置場の放置自転車と思われる自転車に「調査カード」を一か月間つけます

▼一か月間を過ぎても「調査カード」がついたままになっている自転車には、引き続き「警告カード」を一週間つけます

▼その後、持ち帰られない自転車は放置自転車とみなして撤去し、一定の調査をして処分等を決定します

※詳しくは都市計画課(☎4115)までご連絡ください。



犬の登録と狂犬病予防注射

平成三年度の畜犬登録と狂犬病予防注射を次のとおり実施します。

生後九十一日以上及び所有した日から三十日以内の飼犬は、この期間内に必ず登録と注射をしてください。

狂犬病予防法により、年一回畜犬登録と狂犬病予防注射が義務づけられていますので忘れないよう注意して下さい。

▼登録手数料 二千二百円

▼予防注射料 二千六十円

▼注射済票交付手数料 四百八十円(予定)

◎合計 四千六百四十円(予定)

(予防注射料については、公示期間中のみの料金です)

※登録及び予防注射をしないで人畜に危害を加えた犬は、殺処分になることがあり、飼主についても責任を科せられますので必ず受け取ってください。

なお、雨天等の場合延期することもありますので、午前九時までに環境衛生課(☎29508)までお問い合わせください。

畜犬登録と狂犬病予防注射日程表

4月13日(土)		4月14日(日)		4月28日(日)	
時間	実施場所	時間	実施場所	時間	実施場所
9:30-10:10	登別支所前	9:30-9:50	片倉町(西団地)・佐々木商店	9:30-10:30	片倉町4丁目・片倉4丁目公園
10:30-10:40	幸町5丁目・滝田商店裏の佐藤宅横空地	10:00-10:30	富士町7丁目・老人福祉センター前	10:40-11:40	柏木町(柏木団地横)・柏木公園
10:50-11:50	登別市役所前	10:40-11:30	常盤町2丁目・登喜和運輸株前	13:00-13:30	登別支所前
13:00-13:25	登別温泉公民館	11:40-12:00	幌別中学校向かいの山木商店前	13:40-14:10	登別東町2丁目・山本商店前
13:35-13:45	中登別町219・道南バス温泉中学校前	13:00-13:45	幌別町・鉄南ふれあいセンター前	14:20-14:50	登別本町2丁目・道コン住宅入口
13:55-14:35	中登別町170・小林商店前	14:00-15:00	緑町2丁目・津村商店前	15:00-15:30	富浦会館前
14:45-15:15	登別東町4丁目39・食堂「天龍」前				
時間	実施場所	時間	実施場所	時間	実施場所
9:20-9:50	幌別町1丁目・幌別郵便局前	9:20-9:50	栄町1丁目・楡の木公園	9:30-10:00	幌別町7丁目登別窓そばの幌別7丁目広場
10:00-11:15	登別支所前	10:00-10:30	栄町4丁目・富浜公園	10:15-10:30	千歳町4丁目コープタウン内・つくし公園
11:30-12:00	美園町3丁目・ひまわり園前	10:40-11:10	若山町3丁目沙半団地入口の玉田商店横	10:40-11:20	富士町3丁目・ちびっこ広場
13:00-13:20	美園町5丁目・美園運動広場	11:20-12:00	若山町2丁目・あかしや遊園地	11:40-12:00	幌別町4丁目・幌別中学校グラウンド
13:30-14:00	美園町6丁目・桜美園入口	13:00-13:40	新生町1丁目・わらべ公園	13:10-13:30	若草町3丁目・若草1号公園
14:15-15:00	若草町2丁目・さわやか公園	13:50-14:20	新生町1丁目・ことぶき公園	13:45-14:15	若草町5丁目・優和園横公園
		14:30-15:20	新生町3丁目・千代の台団地内 幼児公園	14:30-15:00	新生町5丁目・老人憩の家 希望の家入口
				15:10-15:30	富岸町1丁目・富岸小学校グラウンド横

● 釧山・川上・来馬・札内・カルルス・上登別地区の対象となる畜犬は、4月29日(日)次のとおり巡回します。
 恵寿園前(川上町) 9:20-9:30、幌別釧山簡易郵便局前(釧山町) 9:45-9:55、借業園前(札内町) 10:30-10:45、
 ハッピー牧場入口前(札内町) 10:50-11:05、権兵衛家前(上登別町) 11:15-11:25、国民宿舎オロフレ荘(カルルス町) 11:35-11:45

● 犬の登録と注射を受ける飼育者へのお願ひ

1. 実施場所へ来る途中や実施地で事故のないようクサリ・つな等を短く持ち、飼育者のそばに常におくよう心がけましょう。
2. 排便をした時、飼育者自らすみやかに処理するようにしましょう。
3. 登録、注射後、犬のステッカーは、玄関等出入口にはり、プレートは、犬の首輪に必ずつけて下さい。

生涯学習

コーナー

変化を恐れない 自分に限界線を

ひかない!!

人間の頭脳ってなんと不思議なものでしょう。いったん新しい知識を得たり、新しい思想を受け入れたりすると、二度と元いた場所に戻れることはありません。

人間の能力には限りがありません。それを活かろうと考えたことのある人すらいません。

ところが、私たちの多くは自分の頭脳の能力に限界線をひき、これが精いっぱいだと決めつけながら生涯を送っています。それにひきかえ、無邪気な子どもたちはまだ自分の限界を知らないのです。のびのびと、本能的になんでも知ろうとします。私たちおとなも、そうありたいものです。

ですから、私たちは毎日新しいことを学ばねばならないし、だからこそ、いつも昨日の自分とは別の人間になっていくわけです。現在、自分をつまらない人間だと感じていたり、生きることに行き詰まっている人は、自分に無限の可能性があることを喜び、もっとも

っと、いろいろな経験をすべきだと思えます。

「学ぶ」ということを正当に評価するには、まず自然の基本的摂理を知っておく必要があります。それは、「成長しないものは死ぬ」ということです。

ところが、多くの人は、教育（学習）とは一定の期間におこなわれるものであると考えています。知能は教育を受けた期間によって決まると思い違いをしていないでしょうか。教育（学習）とは決して終わることのないものです。知性をほんとうに測るものは、生涯を通してどのくらい熱心に学び続けたか、これがモノサシであることを知る必要があります。

このことは、理屈では判っても、なかなかそうならないのが人間です。新しい考え方をとり入れ、古い価値観や習慣を捨てることは、そう簡単ではないものです。むしろ「人生にはいろんなものを生み出すそれなりの可能性があるかも知れない」という考え方を否定してしまうほうが楽なはずで、私たちはいつも認識不足で、変わる可能性に抵抗し始めると、いつまでも抵抗を続けなければならなくなるし、悪くすると、みんなにおいてけぼりをくって、ひとりだけとり残されてしまうかも知れないの……。

自分が変わるといことは、向

上することにもつながるし、傷をいやすことにもつながる。また、自分を鼓舞することにもなりましよう。驚くこともでてくるでしょう。

新しい門戸を開き、新鮮な体験をし、人生に喜びと、生かされて生きていることの実感を持ちたいものです。

旭川在住の作家、三浦綾子さんの後半生は、もっぱらご主人と二人三脚の執筆生活を送っておられる。それは、作家の務めの域を出て、結核・ガンとの闘いを通して生命のある限り、自分の能力に挑戦していることです。

平凡なことからの出発を通して学ぶ喜びを味わおうではありませんか。

（生涯教育推進室）

能楽仕舞サークル

会員募集

市教育委員会は、仕舞サークルの会員を募集しています。

扇子一本で、謡にあわせて美しく舞う仕舞を習ってみませんか。

▼活動内容 月四回（月曜日）

▼時間 午前十時から正午まで

▼場所 市民会館

▼受講料 月額千五百円

▼募集人員 十名

▼申し込み・問い合わせ 市教育委員会社会教育課（☎110）

北海道議会議員選挙及び

登別市議会議員選挙に係る

選挙長・選挙立会人・参観人に 関するお知らせ

◎選挙長の職務を行う期日・場所

（北海道議会議員選挙）

●四月七日：登別市総合体育館（開票時）

（登別市議会議員選挙）

●四月十四日：登別市役所第二庁舎二階会議室（届出時）

●四月二十一日：登別市総合体育館（開票時）

◎選挙立会人となる方のくじを行う期日・場所

（北海道議会議員選挙）

●四月四日午後五時三十分：選挙管理委員会事務局

（登別市議会議員選挙）

●四月十八日午後五時三十分：選挙管理委員会事務局

（登別市議会議員選挙）

●開票所（登別市総合体育館）の参観人数の制限

●北海道議会議員選挙（北海道知事選挙と通じて）：五百人まで（先着順）

●登別市議会議員選挙：五百人まで（先着順）

投票日は……

▼知事・道議 / 四月七日

▼市議 / 四月二十一日

投票時間：午前七時から午後六時まで

◎投票はお早めに

四月七日は知事・道議の選挙です。さらに四月二十一日には市議会議員の選挙が行われます。

一票を大切に、悔いのない投票をしましょう。

なお、開票は即日次のおり行われます。

▼場所 市総合体育館（知事・道議・市議とも）

▼日時 知事・道議：四月七日午後八時から 市議：四月二十一



登別でも馬の改良を急速に進めたのは日露戦争の時からである。

戦争のための兵器、軍需物資の大量輸送、乗馬用に大形で力の強い軍馬が求められた。然し国内に頑強馬が少なく、戦争遂行上の大きな支障になったので軍指導で改良が強化され、軽種馬はアラブ・サラブレッド系、重量種馬(鞍馬)はフランス系のベルシユロンなどが導入され、大形で力強い馬に急変するようになる。

登別も農業者、一般飼育者が優秀馬の生産に意欲を燃やし、毎年馬の品評会を開き、競馬場も千歳町の市営陸上競技場付近に設け、祭典行事に町の中を競馬するという盛況ぶりであった。

家畜商人が良い馬を求めて登別に来るようになった。登別馬の名も二層高まった。日本の大陸進出とともに軍用馬の需要は増大し、登別からも改良された優秀な農耕馬が徴用されていくことになった。昭和六年(満州事変)の馬の頭数一三一頭、昭和七年(満州国建国)は一六五頭とやや減少しているのも、軍馬徴用のせいである。

飼育に意気盛んであった。

昭和二十年の敗戦で、軍の馬事訓練所は農林省の家畜衛生試験所となるが、これも札幌市の羊が丘へ移転する。

戦後、馬の生産は低下し食糧難による馬の密殺が続き、一頭が約十万円の高値で売られるなど、頭数は激減する。

止は、猶一層、鯨肉に代って馬肉の食用化が進んだようである。昭和六十三年度、北海道からも移出し、食用馬に育成された九州の馬肉生産は約四千。同年外国(アルゼンチンなど)から輸入された馬肉は五万六千、であると言われる。

郷土史点描

登別の開拓と動物たち

「ウマとのかかわり」その3

登別郷土文化研究会 宮武 紳一



代化、自動車の普及などで出番がなくなり、登別でも馬車、馬植の姿、「馬車追ひ」の声も遠いものになった。

昭和三十八年の馬数二六二頭、昭和四十一年は一五六頭と減少し、町場から馬の姿は全く消えた。その間に今日でも馬の受難は続いているようである。

北海道で、馬肉は食用として馴染み薄いが九州では「馬肉がなければ正月の馳走でない」と言う所も多い。

捕鯨王国日本にとって捕鯨の禁

驚きである。

明治の一時期、開拓使はドサンコ撲滅論を唱え、馬肉料理法を普及させ、ドサンコを料理しようと呼びかけた。ところが開拓者の反応は、「北海道では無数に生存して居た鹿を全滅せしめ、今は馬を食い尽くそうとしている。遠からず北海道に馬鹿は居なくなるだろう」と言うほどの馬への愛着ぶりであった。

登別の開拓と言えば、開拓者の汗と血の滲む苦闘が語られるが、開拓者を支えたのが馬の存在で馬の苦難の歴史でもあろう。

平成二年の統計によると、登別の馬飼育戸数十九戸、百五十七頭で、その中に北海道和種馬(ドサンコ)も二頭いる。旧のようにならずとも心の救われる思いがする。

新入学(園)児の交通事故を防止するために

新入学児のご両親へ

- ◎子供と一緒に通学路を歩き、安全な歩き方を教えましょう。
- ◎学校生活に慣れる頃(二か月後)は、交通ルールを忘れがちです。もう一度安全歩行の確認をしましょう。
- ◎ドライバーの皆さんへ
- ◎スクールゾーンでは細心の注意を払いましょう。
- ◎通園バスの横を通り抜けるときは必ず除行しましょう。
- ◎子供の姿を見たらスピードを控えましょう。

勤労者特別融資制度に教育資金を新設

市は、市内に居住する一般勤労者向けに住宅・土地資金と生活資金を融資する「勤労者特別融資制度」に、四月一日より教育資金を新設しました。

お気軽にご相談ください。
▼問い合わせ 商工労政課(☎2171)又は北海道労働金庫

ゴミルール

市で収集するゴミは一人です。九時までにゴミステーションに出してください。また、ゴミ収集作業の安全と能率向上のため特に次の点に注意してください。

- ▼刃物等鋭利なものは金属缶等の容器に入れて出してください。
- ▼使用済みスプレー容器は完全にガス抜きして出してください。
- ▼使い捨てライター等発火するお

室蘭東支店(☎3611)

種類	融資限度額	償還期間	利率
住宅・土地資金	500万円	30年	6.37%
一般生活資金	100万円	10年	7.73%
教育資金	200万円	6年	5.8%

※保証料別

それのあるものは、必ず燃やさないゴミの日に焼却してください。古タイヤは空気を抜き、タイヤホイールを外してから出してください。

※ゴミの分別や危険なものなどの排出形態が適切でない場合は、収集できないことがあります。市民の皆さんのご協力をお願いします。